

高分解能 RBS 装置

| | |
|------------------|--|
| 製造元 | 株式会社 神戸製鋼所 |
| 仕様 | 高分解能 RBS (ラザフォード後方散乱分光) 装置、イオン種: He ⁺ イオン、最大加速電圧: 400 kV、最大試料サイズ (mm) 20×20×3、深さ分解能 1 nm 以下 |
| 保有部署 | マイクロエンジニアリング専攻ナノ物性工学研究室 |
| 設置場所 | 桂・C3棟・地下1階 bB1N01室) |
| 利用期間・時間、 利用料金 | 本設備の共同利用規程を参照 https://www.t.kyoto-u.ac.jp/ja/research/yui/naiki/itrsw.pdf |
| 注意事項等 | 依頼測定のほか利用者自身による測定も可能。ただし事前講習の受講が必要。 |
| 連絡先 | マイクロエンジニアリング専攻ナノ物性工学研究室 中嶋薫 075-383-3707 nakajima.kaoru.4a@kyoto-u.ac.jp |
| キーワード | イオン散乱分析、極薄膜、元素組成、非破壊深さ方向分析、超高真空 |
| 機器コード | — |
| 自由記入欄 | 極薄膜の元素組成の分析に最適。非破壊で高分解能の深さ方向分析(最表面～数 10 nm の深さ領域)ができる。絶縁物の分析も可能。 |

